

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	施設理念が、職員の思いと乖離している	現場の職員の思いを反映した分かり易い理念を再構築する	ホーム開設5年にあたり、職員みんなで自分たちが心がけている事・目指したい事など出し合い、ホームがめざすサービスのあり方を示して、みんなの意識を高める	6ヶ月
2	33	看取りに関して、受入れ体制を整えているが、職員の負担や不安を和らげ、よりよい看取りケアをめざす	看取りに関する研修・勉強会を行い職員の対応力向上を目指す	今後ニーズが増えると予想される看取りに対応し、職員の負担や不安を和らげ、よりよい看取りケアを行うために、終末期や看取りの研修や勉強会を始める	12ヶ月
3	35	BCP(事業継続計画)の策定の制度を上げる	感染予防対策を含めた総合的な防災計画立案する	ハザードマップも確認した上で風水害対策を再点検し、地域との協力や感染予防対策を含めた総合的な防災計画を整備する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。